

## 第5章 学生の受け入れ

### (1) 現状の説明

点検評価項目①：学生の受け入れ方針を定め、公表しているか。

【評価の視点】

- |   |
|---|
| <p>1：学位授与方針及び教育課程の編成・実施方針を踏まえた学生の受け入れ方針の適切な設定及び公表</p> <p>2：下記内容を踏まえた学生の受け入れ方針の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学前の学習歴・学力水準・能力等の求める学生像</li> <li>・入学希望者に求める水準等の判定方法</li> </ul> |
|---|

1) ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえるとともに、学力の3要素<sup>※</sup>を念頭に置き、学風、目指している人材養成、求める学生像を示した大学全体の学生の受け入れ方針（以下、アドミッション・ポリシー）を以下のとおり定め、ホームページに公表している。

※学力の3要素：①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等の能力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

#### 《アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)》

順天堂大学は、1838年、学祖佐藤泰然が江戸薬研堀に開設した西洋医学塾に端を発し、今に繋がる日本最古の医育機関です。学是「仁」（人在りて我在り、他を思いやり、慈しむ心、これ即ち「仁」と理念「不断前進」（現状に満足せず、常に高い目標を目指して努力し続ける姿勢）に則り、「出身校、国籍、性による差別無く優秀な人材を求め、活躍の機会を与える」という学風（三無主義）を掲げ、自己研鑽・競争原理及び相互信頼のもとに高い倫理観に基づく教育、研究、臨床を実践しています。

本学は、医学、スポーツ健康科学、看護学、理学療法学、診療放射線学、臨床検査学、臨床工学及び国際教養学の理論と実際を教授・研究することにより、国際的な広い視野を持ち、高度の専門知識とスキルを基盤に科学及び技術の水準を高め文化の進展に寄与し、地域社会や国際社会の発展と人類福祉の向上に貢献できる人材の養成を目指しています。

学士課程では、上記のような人材養成目的を実現するため、次のような意欲と資質を有した学生を国内外より求めています。そのために多様な入試制度を用意して適切かつ公正に評価します。

1. 本学の学是「仁」及び理念「不断前進」を理解し、自らの持つ感性と倫理観を絶えず磨いていく意欲の高い者
2. 自ら主体的に学び、自ら積極的に取り組み、解決の道を切り拓くことにより人間的成長を強く志向する熱意がある者
3. 専門知識を高め、論理的思考力と確かな技能を身につけるための基盤として、高等学校等までにおける教育課程で修得した基礎的な学力を有している者
4. ボランティア活動、課外活動などこれまでの特徴的な活動を通じて思いやり、奉仕の心、協調性を有している者
5. 幅広い人間性と柔軟性を備え、外国語を含むコミュニケーション能力を身に付けていく強い意志と意欲をもつ者

大学院では、次のような意欲と資質を有した学生を国内外より求めています。そのために、各研究科各課程において求める学生像に基づき、多様な背景を持つ志願者に対応する入試制度を用意しています。研究計画を含む出願書類の内容、学力試験、面接試験などによって、入学段階で備えているべき資質や能力、専門性を適切かつ公正に評価します。

1. 本学の学是「仁」及び理念「不断前進」を理解し、自らの持つ感性と倫理観を絶えず磨いていく意欲の高い者
2. 研究者として、自ら課題を設定し、独創的な学術研究に意欲的に取り組み、学術の進展に貢献しようとする志のある者
3. 高度の専門性を発揮する職業人として、社会の発展に貢献しようとする志のある者

## 第5章 学生の受け入れ

4. 学問に対する知的好奇心、専攻分野の基盤となる知識・技能、柔軟な思考力とを兼ね備え、新たなことに挑戦しようとする強い目的意識を持っている者

2) 各学部・研究科においては、大学全体のアドミSSION・ポリシーとの整合を図るとともに、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、それぞれアドミSSION・ポリシーを定め、ホームページや学生募集要項に掲載している。アドミSSION・ポリシーでは、各カリキュラムを通して、本学の卒業生、修了生となり得る意欲、資質を有する学生を入学者として得るため、求める学生像、入学に際し求められる学力の水準、入学者選抜等の方針を明確にしている。更に、医学部では、学生募集に関するミッションを、ホームページ、学生募集要項に明示し、教育に対する学生・教職員それぞれの立場の責任と認識を纏めている。

(大医評5-1 法人ホームページ 「各種方針」 「アドミSSION・ポリシー」)

以上のことから、学生の受け入れ方針を適切に定め、公表していると評価する。

**点検評価項目②：学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公正に実施しているか。**

## 【評価の視点】

- 1：学生の受け入れ方針に基づく学生募集方法及び入学者選抜制度の適切な設定
- 2：授業料その他の費用や経済的支援に関する情報提供
- 3：入試委員会等、責任所在を明確にした入学者選抜実施のための体制の適切な整備
- 4：公正な入学者選抜の実施
  - ・オンラインによる入学者選抜を行う場合における公正な実施
- 5：入学を希望する者への合理的な配慮に基づく公平な入学者選抜の実施
  - ・障がいのある学生の受け入れ
  - ・オンラインによって入学者選抜を行う場合における公平な受験機会の確保（受験者の通信状況の顧慮等）
- 6：入試において、COVID-19への対応・対策としてどのような措置を講じたか

## 《学生募集方法及び入学者選抜制度》

1) 本学では、アドミSSION・ポリシーに基づき、各学部・研究科において学生募集及び入学者選抜を行っている。入学者については、学部・研究科にて入試方式毎に、「入学者選抜委員会」を設置し、適切かつ公正な選考を行い、教授会・研究科委員会の審議を経て学長が許可・決定している。また、入学者の選抜方法の改善及び入学者選抜の円滑な実施に資することを目的として、大学の組織として、アドミSSIONセンターを置いており、各学部・研究科と連携し、入試業務にあたっている。同センターは、全学的な立場で、入学者選抜方法の調査・研究及び企画・立案、入学者選抜結果の分析及び評価、学生募集に係る広報等に関する業務を担当している。

(大医5-1 2022(令和4)年度 医学部学生募集要項)

(大ス5-1 2022(令和4)年度 スポーツ健康科学部学生募集要項)

(大医看5-1 2022(令和4)年度 医療看護学部学生募集要項)

(大保看5-1 2022(令和4)年度 保健看護学部学生募集要項)

## 第5章 学生の受け入れ

- (大国教5-1 2022(令和4)年度 国際教養学部学生募集要項)
- (大保医5-1 2022(令和4)年度 保健医療学部学生募集要項)
- (大院医5-1 2022(令和4)年度 大学院医学研究科医科学専攻(修士課程)学生募集要項)
- (大院医5-2 2022(令和4)年度 大学院医学研究科医学専攻(博士課程)学生募集要項)
- (大院ス5-1 2022(令和4)年度 大学院スポーツ健康科学研究科学生募集要項)
- (大院看5-1 2022(令和4)年度 大学院医療看護学研究科学生募集要項)
- (大入試5-1 順天堂大学アドミッションセンター(入学センター)管理運営規程)
- 2) 学生募集の方策として、ホームページや各種広報媒体に記事を掲載するだけでなく、高校や予備校等が主催する進学説明会への参加、高校訪問、遠隔地出身学生の夏季休暇等を利用した母校訪問や、オープンキャンパスを年に複数回実施する等の取り組みを行っている。2021(令和3)年度に行ったオープンキャンパスは、COVID-19の影響により、オンライン開催・対面開催の双方で実施した。学部長挨拶・説明、在学生による学部紹介動画の配信、オンライン進学相談や模擬面接の実施等、遠方の受験生のニーズにも応えられるよう配慮し、受験生に対し、本学のアドミッション・ポリシー等を伝える機会を作っている。
- (大国教5-2 2021(令和3)年度 国際教養学部 進学説明会)
- (大国教5-3 2021(令和3)年度 国際教養学部 WEB オープンキャンパス)
- 3) ホームページでは、「大学の入試総合サイト」と「学部サイト」を分けることにより、興味の段階に応じて、必要な情報を取得できるように努めている。例えば、大学で検索した人は「大学の入試総合サイト」で大学全体の最新ニュースなどを幅広く情報収集でき、そこから興味をもった学部を知りたい場合は、「学部サイト」を確認してもらうといった導線としている。
- 4) 各学部では多様な学生を受け入れるため、その特性に応じた入学試験を実施している。例えば、医学部では、一般選抜、大学入学共通テスト・一般独自併用選抜、大学入学共通テスト利用選抜の他に、地域枠選抜、研究医特別選抜(総合型選抜)、国際バカロレア選抜(総合型選抜)、帰国生選抜、外国人選抜を実施している。また、医学部では全ての選抜方式で、医療看護学部及び保健看護学部でも多くの選抜方式で面接試験を課しており、学力試験だけでは測ることのできない意欲・資質・能力をアドミッション・ポリシーに基づき評価している。面接時には、各自の特徴を示すもの(TOEFL、IELTS、TOEIC、英検、漢検、各種段位、免許書、表彰状等の証明書、記念品、広報紙等)があれば、それらを持参させ、説明を求めている。また、医学部以外の学部でも同様に、様々な選抜方式を設定しており、アドミッション・ポリシーに基づき、多様な学生の受け入れを行っているとともに、一般選抜を複数回用意しており、本学を希望する学生へ、多くの受験機会を提供している。
- 5) 大学院医学研究科医科学専攻(修士課程)及び医学専攻(博士課程)では、一般入試、社会人入試、外国人留学生入試、外国在住外国人留学生入試の4種類を実施している。外国在住外国人留学生入試は、国際化を目指す上で積極的に外国人留学生を受け入れる目的で行っている。受験のためだけに来日することなく、書類選考やWeb会議システムを活用した面談等による特別入学試験制度であり、推薦書、小論文、業績目録等に基づく書面審査、Web会議システム等による口述試験を行い、大学院医学研究科入学者選抜委員会、医学研究科委員会による審議を受け、入学の可否を決定している。
- 6) 大学院スポーツ健康科学研究科博士前期課程では、出願書類のうち課題小論文(本学大学院で研究したいこと)の内容をもとに面接試験を実施し、評価している。出願区分は、「一般」

## 第5章 学生の受け入れ

の他、「社会人」「トップアスリート（スポーツ）」「外国人（留学生）」を設け、多様な背景を持つ者を受け入れている。博士後期課程では、語学試験及び面接試験を総合して評価している。博士後期課程においては、出願までに希望指導教員と面談を行い、希望指導教員が出願を了承していることを必須としてマッチングに努めている。

- 7) 大学院医療看護学研究科では、博士前期課程は、専門科目及び英語（一般）又は小論文（社会人）並びに面接を実施している。専門科目は、研究指導可能な専門領域の中から、自らが進学を希望する科目とそれ以外の科目の2科目を選択して受験することとしている。博士後期課程は、筆記試験（英語）と口述試験を実施している。2022(令和4)年度入試から、秋入学のグローバルナーシングコース（博士前期課程）、グローバルナーシングリーダーコース（博士後期課程）を整備している。

### 《授業料その他の費用や経済的支援に関する情報提供》

- 8) 各学部・研究科の学生募集要項・ホームページに、学費（授業料、施設設備費、実験実習費、教育充実費等）、学費減免制度、各種奨学金制度について掲載し、受験生に情報提供している。適宜、制度改定を行い、受験生にとってより分かり易い制度を目指している。例えば、医学部では2022(令和4)年度入試より、特待生制度を一般選抜A方式合格者の成績上位10名を対象とするように改定した。また、外国人選抜の入学者を対象とした国際臨床医・研究医養成外国人学生奨学金、医学研究者を目指す学生を支援する基礎医学研究者養成奨学金、地域枠選抜の入学者を対象とした奨学金等があり、入学後の学生生活を支援する奨学金制度を設けている。

（大医5-2 学費・奨学金）

### 《入学者選抜実施のための体制整備》

- 9) 学生受け入れに係る委員会は、下表のとおり整備している。各委員会の責任の所在と役割を明確にし、公正な入学者選抜の実施とその適切性の検証を行い、改善・向上を図る体制となっている。全学的組織としては、学長を委員長とする「全学入試委員会(学部)」及び「大学院入試委員会」を置き、入学者選抜の基本事項等を審議している。各学部・研究科には、入学者選抜方法や学生募集に関すること等を審議する「入試委員会」、公正に入学候補者を選抜し合格者（案）を作成する「入学者選抜委員会」を置いている。また、選抜方法・選考プロセスを含む学生受入れの公正性・適切性を検証する委員会として、「入試検証委員会」を置いている。「入試検証委員会」は、他学部・研究科の教員1名以上を含み、「入学者選抜委員会」に関与しない者で構成し、検証チェックリストに基づき、学生受け入れの公正性・適切性を検証している。「入試検証委員会」の検証結果は、「入試委員会」に報告され、その検証結果を踏まえて、次年度の学生受け入れの戦略・立案を行っている。「全学入試委員会(学部)」及び「大学院入試委員会」では、各学部・研究科の「入試検証委員会」の検証結果を全学的視点で検証している。

（大入試5-2 順天堂大学全学入試委員会規程）

（大入試5-3 順天堂大学学部入学試験実施規程）

（大入試5-4 順天堂大学大学院入試委員会規程）

（大入試5-5 順天堂大学大学院入学試験実施規程）

（大入試5-6 入試関連委員会体制図）

## 第5章 学生の受け入れ

| 委員会              | 所管          | 責任者            | 審議事項   |
|------------------|-------------|----------------|--|
| 全学入試委員会          | アドミッションセンター | 学長             | 全学(学部)の入試に係る基本的事項・部門入試検証委員会の結果                                       |
| 大学院入試委員会         | アドミッションセンター | 学長             | 大学院の入試に係る基本的事項・部門入試検証委員会の結果  |
| 入試委員会<br>(部門)    | 各学部・研究科     | 各学部長           | 前年度の〔学生受入れ全体〕に関する入試検証委員会の検証結果を踏まえて、次年度の〔学生受入れ全体〕の戦略・立案               |
| 入学者選抜委員会<br>(部門) | 各学部・研究科     | 各学部長           | 属性を考慮せず、公正な選抜実施を確認<br>入学候補者を選抜、合格者(案)を作成                             |
| 入試検証委員会<br>(部門)  | 各学部・研究科     | 各学部長<br>が指名する者 | 検証事項チェックリストをもとに選抜方法・選考プロセスを含む〔学生受入れ全体〕の公正性・適切性を検証<br>※入学者選抜委員以外の者で構成 |

## 《公正な入学者選抜の実施》

- 10) 公正な入学者選抜を行うため、合否判定で使用される選考資料には、選考に関係しない受験者の属性(氏名、性別、年齢、現役・浪人、出身高校等)を記載せず、受験者の成績から合否判定基準に従って合否判定が行われている。「入学者選抜委員会」において、合否判定案が審議され、教授会・研究科委員会を経ることによって選考の透明性を確保しており、公正かつ適切に入学者選抜を実施している。
- 11) オンライン試験の公正な実施については、事前に注意事項・実施手順に従い、不正行為の防止・円滑な実施に努めている。例えば、オンラインによる小論文試験においては、他受験生と同タイミングで試験を開始し、カメラ・音声を常にONの状態とさせることで、不正行為の監視を行い、他受験生と同条件での実施に努めた。

## 《入学を希望する者への合理的な配慮》

- 12) 身体の障がい・疾病等により受験及び修学、学生生活に特別な配慮を必要とする場合は、出願前に相談を受け付けており、障がいのある学生の権利利益を侵害することとならないよう、受験上又は修学上の必要かつ合理的な配慮に努めている。具体的には、受験時の座席変更や車椅子での受験が必要な学生に対しては、高さを変更できる机を準備する等の対応を行っている。
- 13) オンラインで試験を行う場合の公平な受験機会確保については、事前に通信テストを行うことで、各受験生の通信状況を把握し、問題ないことを確認した上で実施した。また、試験中に途切れてしまうなど、不測の事態が起こった場合も、電話・E-mail・チャット等で連絡を取り、対応を検討することとしていたが、実際に不測の事態が発生することはなかった。

## 《入試における COVID-19 への対応・対策》

- 14) 入試において、COVID-19 の対応・対策は次のとおり行った。

## ① 追試験・振替試験の設定

- ・全学部で、追試験又は振替試験を設定し、学生募集要項・ホームページ等で周知した。
- ・COVID-19 罹患者だけでなく、濃厚接触者等についても、追試験・振替試験の受験を認め

## 第5章 学生の受け入れ

ることとした。

- ・予め用意した追試験・振替試験の受験が出来なかった者に対して、更なる追加措置を行い、COVID-19の影響により一人の受験生も入学者選抜の受験機会を失うことのないように努めた。例えば、医療看護学部では当該受験生に対し同学部の学校推薦型選抜（小論文・総合問題、面接、書類）と同様の試験を用意し、試験を行った。

### ②オンライン試験、出願要件における配慮

- ・医学部国際臨床医・研究医選抜の外国人選抜及び帰国生選抜では、外国人選抜及び帰国生選抜において、試験日までに入国できない受験者に対しては小論文試験、面接試験をオンラインで実施した。

（大医5-3 国際臨床医・研究医選抜 オンライン試験受験案内）

- ・スポーツ健康科学部では、総合型選抜（Ⅰ）（Ⅲ）、一部の一般選抜（一般選抜[C日程]）において、オンライン面接試験を実施した。学校推薦型選抜において、大会が中止・延期等となったことや資格・検定試験等に参加できず、結果を記載できないことで不利益を被ることがないように、成果獲得に向けた努力のプロセスを具体的に記入する様式を準備した。
- ・国際教養学部でも、総合型選抜において試験日までに入国できない受験生向けにオンライン面接試験を設定した。

### ③試験当日の対応

- ・受験者、試験監督者及び各スタッフに対し、手指消毒、マスク着用を徹底し、受験生の座席は、通常より前後左右との間隔を空けて配置した。また、予備室を例年よりも多く設置した。受験者の体調確認を行い、入退出時の混雑を防ぐための誘導等も行った。
- ・無症状の濃厚接触者（指定の条件を満たす者）については別室受験を認めることとした。
- ・面接時には、飛沫防止用のパーティションを置き、ドアの開放及びサーキュレーターの設置により換気を行った。

### ④大学院入試における対応

- ・試験当日の対応は、学部と同様に感染対策を徹底した。スポーツ健康科学研究科博士後期では、日本国外に在住していてCOVID-19の影響により日本に入国ができない受験者に対しては、語学試験・面接試験をオンラインで実施した。医療看護学研究科では、COVID-19感染拡大の職務への影響等により、受験機会を得られなかった看護職者等のため、試験日を追加した。

以上のことから、学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や体制を適切に整備し、入学者選抜を公正に実施していると評価する。

**点検評価項目③：適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき、適正に管理しているか。**

#### 【評価の視点】

- 1：入学定員及び収容定員の適切な設定と在籍学生数の管理
- ・入学定員に対する入学者数比率

## 第5章 学生の受け入れ

- ・収容定員に対する在籍学生数比率
- ・収容定員に対する在籍学生数の過剰又は未充足に関する対応

1) 設定している入学定員を遵守すべく、正確な定着予測に努めており、全学的に適正な管理が出来ている。2021(令和3)年度における、入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)及び収容定員に対する在籍学生数比率(過去3年分)は、下記のとおりである。収容定員に対する在籍学生数の極端な過剰又は未充足は生じていない。学部・研究科ともに、第3章で説明したとおり、志願者数の増加に応じて、適切に入学定員増を行い、在籍学生数が過剰とならないように対応をしている。入学定員増をしたことで未充足とならないよう、ホームページ等により適切に入試広報を行っている。

|             | 入学定員に対する入学者数比率<br>(5年間平均:2021年度) | 収容定員に対する在籍学生数比率 |        |        |
|-------------|----------------------------------|-----------------|--------|--------|
|             |                                  | 2019年度          | 2020年度 | 2021年度 |
| 学士課程 計      | 1.01                             | 1.01            | 1.01   | 1.00   |
| 医学部         | 1.00                             | 1.02            | 1.01   | 1.01   |
| スポーツ健康科学部   | 1.01                             | 0.99            | 1.00   | 1.00   |
| 医療看護学部      | 1.01                             | 1.01            | 1.00   | 1.00   |
| 保健看護学部      | 1.03                             | 1.01            | 1.02   | 1.03   |
| 国際教養学部      | 1.02                             | 1.03            | 1.01   | 1.00   |
| 保健医療学部      | 1.01                             | 1.02            | 1.01   | 1.01   |
| 修士課程 計      | 1.17                             | 1.16            | 1.16   | 1.16   |
| 医学研究科       | 1.54                             | 1.58            | 1.51   | 1.41   |
| スポーツ健康科学研究科 | 1.01                             | 0.94            | 0.96   | 1.02   |
| 医療看護学研究科    | 1.16                             | 1.34            | 1.13   | 1.02   |
| 博士課程 計      | 1.10                             | 1.14            | 1.10   | 1.06   |
| 医学研究科       | 1.08                             | 1.12            | 1.06   | 1.01   |
| スポーツ健康科学研究科 | 1.44                             | 1.33            | 1.73   | 1.87   |
| 医療看護学研究科    | 1.08                             | 1.38            | 1.30   | 1.27   |

(大学基礎データ 表2)

以上のことから、本学の定員設定、学生の受け入れ及び在籍学生数の管理は、適正であると評価する。

**点検評価項目④：学生の受け入れの適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。**

【評価の視点】

- 1：適切な根拠(資料、情報)に基づく点検・評価
- 2：点検・評価結果に基づく改善・向上

1)各学部・研究科では、「入試検証委員会」にて、募集要項及びアドミッション・ポリシーに基づき、前年度に行った学生の受け入れ全体(入学者選抜のプロセス(学生募集、出願手続、

## 第5章 学生の受け入れ

個別学力検査、小論文、面接、合否判定、合格発表))の公正性・適切性の検証を行い、その結果をもとに、各学部・研究科の「入試委員会」にて、募集日程・選抜方式・募集人員の検討及びCOVID-19の対応等、改善・向上に向けた取り組みが行われている。その検証、改善・向上の取り組み内容は、各学部・研究科の自己点検・評価報告書に纏めている。全学的観点からは、「全学入試委員会(学部)」及び「大学院入試委員会」で「入試検証委員会」の結果を検証している。

(大入試5-7 全学入試委員会議事録(2021(令和3)年5月))

(大入試5-8 大学院入試委員会議事録(2021(令和3)年6月))

(大大評2-15 順天堂大学入学者選抜の検証要領)

(大大評2-16 順天堂大学大学院入学者選抜の検証要領)

(大入試5-9 検証事項チェックリスト)

- 2) 内部質保証の観点から、2021(令和3)年7月の「内部質保証推進委員会」では、学生の受け入れについて、各学部・研究科の「入試検証委員会」の検証結果を踏まえた自己点検・評価報告書の内容に基づき、全学的な視点での検証を行っている。本学が実施した2021(令和3)年度の学生の受け入れは、公正かつ適切に行われたことを確認している。検証結果に基づく改善事例として、次のことが挙げられる。「希望する受験生本人への成績開示」の対応として、2022(令和4)年度入試(2021(令和3)年度実施)より、「希望する受験生本人への成績開示」を行うこととして準備が進められた。また、入試検証委員会で使用するチェックリストについて、様式の改善が図られた。具体的には、各検証項目に「適切」と「要改善」のチェック欄しかなかったため、本当に改善すべき項目と改善の余地がある項目が混同していたが、検証項目をあらかじめ「必須項目」と「努力項目」に分け、チェック欄に「対応済」「未対応」「改善余地有」の三列を設けることにした。これにより、すべての「必須項目」が「対応済」となることを最低限の目標として、対応済みだが改善の余地のある場合には「改善余地有」にチェックを入れられるようにした。

(大大評2-20 内部質保証推進委員会(R3-3)議事録\_令和3年7月)

(大大評2-25 内部質保証推進委員会(R3-6)議事録\_令和3年11月)

### (2) 長所・特色

#### 《アドミッション・ポリシーに基づいた学生募集》

- 1) 各学部・研究科において、アドミッション・ポリシーを学生募集要項やホームページに明示し、多彩な方式で入学試験を行っており、特徴として、多くの入試方式において面接試験を課していることが挙げられる。志望理由と学修意欲等を聞き、本学へ入学する目的意識を確認するとともに、学部では面接試験に受験生の特徴を示すもの(TOEFL、IELTS、TOEIC、英検、漢検、各種段位、免許書、表彰状等の証明書、記念品、広報紙等)を用いる事で、感性・教養を兼ね備えた入学者の選考を実施している。入学後の留年者や退学者が少なく、ほとんどの学生が修業年限で卒業しており、各国家試験の合格率・就職率も非常に高いことから、高い学習意欲と目的意識を持った学生を獲得できており、本学の選考方法が適切に運用されているといえる。

更なる発展方策として、アドミッション・ポリシーに基づいた入試広報の充実・入学者選抜の実施に努め、今まで以上に年内入試(総合型選抜・学校推薦型選抜)にも力を入れ、学力



## 第5章 学生の受け入れ

だけでなく人物・意欲・資質等を見極める選抜を行っていく。

### 《多様な選抜方式》

2) 本学が求める意欲と資質を有した学生を国内外から選抜できるように、学部では大学入学共通テストを利用した選抜方式、TOEFL・IELTS・国際バカロレア等の外部英語資格・検定試験結果を活用した選抜方式、外国人留学生選抜や帰国生選抜の実施等、受験方式の多様化を図っている。医学部以外の学部では一般選抜を複数回実施するなど、本学への受験を希望する受験生に対し、多くの受験機会を提供している。更なる発展方策として、アドミッション・ポリシーに則して、先進的な選抜方式を取り入れ、入試制度改革を継続し、本学の求める学生像に合致した学生を確保していく。

### (3) 問題点

#### 《安定的な志願者確保》

1) 2022(令和4)年度入試(2021(令和3)年度実施)は、昨年度に引き続きCOVID-19の影響もあったが、学部増設・定員増・一般選抜の日程増により、大学全体では志願者数は前年比120%程度となり、志願者増となった。しかしながら、学部間で偏りがあり、一部の学部では志願者減少とともに、入学定員を割る事態となった。当該学部はもちろん、大学として今一度広報活動を見直し、高校・予備校教員・保護者・受験生等、各関係者に対し適切な広報を行っていく必要がある。今年度志願者減・入学定員割れとなった学部では、年内入試(総合型選抜・学校推薦型選抜)での受験生獲得に苦慮したことが原因として考えられるため、優秀かつアドミッション・ポリシーにマッチした学生を確保すべく、年内入試(総合型選抜・学校推薦型選抜)に更に力を入れ、多様な受験生を獲得できるようにしていく。

#### 《多様な受験生の獲得》

2) 多様な受験生の獲得として、「留学生・帰国生」の獲得が重要となるが、本学の留学生・帰国生比率は、在学生比率でそれぞれ数%程度となっており、低い値である。日本における18歳人口減少及びグローバル社会への対応に伴い、本学においても留学生・帰国生の獲得に向けて力を入れていく必要がある。

留学生・帰国生獲得に向けて必要な制度を検討するとともに、留学生、日本語学校の教員や帰国子女(保護者含む)に向けても、引き続き適切な広報を行っていく。

#### 《全国からの受験生の獲得》

3) 現在、本学における学部の志願者の地域別割合は70%以上が関東からの出願者となっている。

全国から優秀な学生を獲得すべく、他地域での積極的な広報の実施とともに、試験場の設定などを行い、受験し易い環境を整えていく必要がある。

### (4) 全体まとめ

アドミッション・ポリシーは、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ策定しており、求める学生像、大学入学までに身に付けておくべき教科・科目、入学者選抜の基本方針等が示されている。

入学定員、収容定員、入試方式、授業料その他の費用や経済的支援に関する情報等は、大学のホームページや学生募集要項に掲載し、受験生・保護者をはじめ社会に広く公表している。

## 第5章 学生の受け入れ

学部においては、オープンキャンパスや進学説明会にて教育内容、キャンパスライフ等の説明を行い、個別相談にも応じている。各学部では多様な学生を受け入れるため、その特性に応じた入学試験を実施している。大学院研究科においては、希望する研究指導教員との研究内容の確認を行う等、入学後のミスマッチが起きないように取り組んでいる。

入学者数については、入学定員を遵守すべく、正確な定着予測に努めており、全学的に適正な管理が出来ている。収容定員に対する在籍学生数についても、極端な過剰又は未充足は生じていない。

2019(令和元)年度に大学基準協会から指摘された、医学部の学生の受け入れに係る問題点については、2020(令和2)年7月～10月に追評価を受け、大学基準適合の判定を得ている。

学生の受け入れの適切性の点検・評価については、各学部・研究科では、「入試検証委員会」にて、検証チェックリストを用いて定期的に検証を行っている。その結果は、全学的観点から「全学入試委員会」及び「大学院入試委員会」で検証している。また、各学部・研究科の「入試検証委員会」の検証結果は自己点検・評価報告書に纏められ、「内部質保証推進委員会」にて、自己点検・評価報告書の内容に基づき、学生の受け入れが公正かつ適切に行われたことを確認し、必要な改善を図っている。

第5章 学生の受け入れ

(5) 根拠資料

| 資料 No. | 各部署の資料整理No. | 資料名称   |
|--------|-------------|--|
| 1      | 大大評5-1      | 法人ホームページ 「各種方針」 「アドミッション・ポリシー」<br><a href="https://www.juntendo.ac.jp/corp/about/policy.html">https://www.juntendo.ac.jp/corp/about/policy.html</a>                                |
| 2      | 大医5-1       | 2022(令和4)年度 医学部学生募集要項<br><a href="https://med.juntendo.ac.jp/admission/undergraduate/boshuyoko.html">https://med.juntendo.ac.jp/admission/undergraduate/boshuyoko.html</a>         |
| 3      | 大ス5-1       | 2022(令和4)年度 スポーツ健康科学部学生募集要項<br><a href="https://www.juntendo.ac.jp/hss/admission/department/boshuyoko.html">https://www.juntendo.ac.jp/hss/admission/department/boshuyoko.html</a> |
| 4      | 大医看5-1      | 2022(令和4)年度 医療看護学部学生募集要項<br><a href="http://www.nurs.juntendo.ac.jp/admission/exam/entry.html">http://www.nurs.juntendo.ac.jp/admission/exam/entry.html</a>                        |
| 5      | 大保看5-1      | 2022(令和4)年度 保健看護学部学生募集要項<br><a href="https://www.juntendo.ac.jp/hsn/entrance/examinfo/">https://www.juntendo.ac.jp/hsn/entrance/examinfo/</a>                                      |
| 6      | 大科教5-1      | 2022(令和4)年度 国際教養学部学生募集要項<br><a href="https://www.juntendo.ac.jp/ila/exam/boshuyoko.html">https://www.juntendo.ac.jp/ila/exam/boshuyoko.html</a>                                    |
| 7      | 大保医5-1      | 2022(令和4)年度 保健医療学部学生募集要項<br><a href="https://hs.juntendo.ac.jp/admission/faculty_admission/">https://hs.juntendo.ac.jp/admission/faculty_admission/</a>                            |
| 8      | 大院医5-1      | 2022(令和4)年度 大学院医学研究科医科学専攻(修士課程)学生募集要項<br><a href="https://med.juntendo.ac.jp/admission/master/boshuyoko.html">https://med.juntendo.ac.jp/admission/master/boshuyoko.html</a>       |
| 9      | 大院医5-2      | 2022(令和4)年度 大学院医学研究科医学専攻(博士課程)学生募集要項<br><a href="https://med.juntendo.ac.jp/admission/doctoral/boshuyoko.html">https://med.juntendo.ac.jp/admission/doctoral/boshuyoko.html</a>    |
| 10     | 大院ス5-1      | 2022(令和4)年度 大学院スポーツ健康科学研究科学生募集要項<br><a href="https://www.juntendo.ac.jp/hss/admission/postgrad/index.html">https://www.juntendo.ac.jp/hss/admission/postgrad/index.html</a>        |
| 11     | 大院看5-1      | 2022(令和4)年度 大学院医療看護学研究科学生募集要項<br><a href="https://www.juntendo.ac.jp/graduate/nurs/about/pamphlet.html">https://www.juntendo.ac.jp/graduate/nurs/about/pamphlet.html</a>           |
| 12     | 大入試5-1      | 順天堂大学アドミッションセンター(入学センター)管理運営規程   |
| 13     | 大科教5-2      | 2021(令和3)年度 国際教養学部 進学説明会   |
| 14     | 大科教5-3      | 2021(令和3)年度 国際教養学部 WEB オープンキャンパス   |
| 15     | 大医5-2       | 学費・奨学金   |
| 16     | 大入試5-2      | 順天堂大学全学入試委員会規程   |
| 17     | 大入試5-3      | 順天堂大学学部入学試験実施規程  |
| 18     | 大入試5-4      | 順天堂大学大学院入試委員会規程  |
| 19     | 大入試5-5      | 順天堂大学大学院入学試験実施規程   |
| 20     | 大入試5-6      | 入試関連委員会体制図   |
| 21     | 大医5-3       | 国際臨床医・研究医選抜 オンライン試験受験案内  |
| 22     | 大入試5-7      | 全学入試委員会議事録(2021(令和3)年5月)   |
| 23     | 大入試5-8      | 大学院入試委員会議事録(2021(令和3)年6月)  |
| 24     | 大大評2-15     | 順天堂大学入学者選抜の検証要領  |
| 25     | 大大評2-16     | 順天堂大学大学院入学者選抜の検証要領   |

## 第5章 学生の受け入れ

| 資料<br>No. | 各部署の<br>資料整理No. | 資料名称                        |
|-----------|-----------------|-----------------------------|
| 26        | 大入試5-9          | 検証事項チェックリスト                 |
| 27        | 大大評2-20         | 内部質保証推進委員会(R3-3)議事録_令和3年7月  |
| 28        | 大大評2-25         | 内部質保証推進委員会(R3-6)議事録_令和3年11月 |